

【原則7の取組状況】

2023年において、原則7については、以下の観点から方針を踏まえた取組をいたしました。

1. コンプライアンス等を考慮した人事体系

人事関連部署へのヒアリングを行い、経営の最重要課題の一つとして捉えているコンプライアンスについては、多面的に評価を行う現行の人事評価制度においては、当該評価基準の一要素であることを確認しました。

2. 高度な専門性と職業倫理を保持している実績の継続的なモニタリングとして以下の事項を確認しました。

- ・ 資格取得実績(特に会社推奨資格)
- ・ 自己研鑽予算設定状況、利用実績
- ・ 研修への理解度確認アンケート

3. 上記2. における KPI について

当社では上記2.に係る数値として、会社推奨資格の取得者数、研修の実施開催数を KPI の一つとしています。当該 KPI につきましては各年ごとに当社ウェブサイト上で更新しております。https://www.tokyu-tlcm.co.jp/policy/co_policy.html